

社会教育だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori

第309号
 編集・発行
 聖籠町教育委員会
 町民会館
 社会教育課
 ☎0254-27-2121
 図書館
 ☎0254-27-6166



1/10
 (日)

お正月公民館まつり

2月	町民会館休館日	1日、8日、15日、22日
	トレーニングルーム休館日	1日、8日、15日、22日
	図書館休館日	1日~15日、22日

お正月公民館まつり

たくさんさんの参加ありがとうございました！

毎年の行事でありながら、変わらない支持をいただけてきました。「お正月まつり」ご期待をいただいた皆さんに楽しんでいただけましたでしょうか。当日は例年にも増して多くの参加があり、大いににぎわいました。ボランティアの皆さん、お世話くださりありがとうございました。

日本人の「お正月」

初日の出

一年の最初に昇ってくる太陽に「としがみ一年神様」が現れると信じられ、拜むようになりました。普段は意識しませんが、元日にこの年神様（農業の神様）を迎えることで五穀豊穡を祈る意味があります。

初詣で

かつては除夜の鐘が鳴り終わると、家主が地域の氏神様を祀る産土神社うぶすなにお参りした後、「恵方恵方」にあたる神社（「年神様年神様」のいる方向の神社で、その年の干支によって決まる）に行つて、一年の福徳を祈るしきたりがありました。しかし明治以降は「恵方恵方」に関係なく、有名な神社仏閣にお参りするのが、いわゆる初詣でとされるようになりました。なお、大晦日に家を出て、元日に神社にお参りする「二年参り二年参り」は、除災招福の効果がいつそう増すといわれます。

門松・注連飾り

門松は家々に「年神様年神様」などが降りるための「依り代依り代」とされ、十二世紀初頭に民間から起こったといわれます。また、松と竹が使われるのは、松がたいへん長寿の木であるから、竹は真つ直ぐ天に伸びて葉を枯らさないからとされています。注連飾りは、災いの神が家に入ってこないように門戸に張ったのが始まりとされ、古くから宮中で行われていました。

鏡餅

丸は魂のシンボルであり、鏡餅は丸く象られます。また、ふたつ重ねるのは、日（陽）と月（陰）を重ねることで福徳が重なって、縁起がよいと思われたからだそうです。米から作られる餅は、古くから「農業の神様農業の神様」が宿る「依り代依り代」として尊ばれてきました。粘り気がある長持ちする餅に人々は、生命力や生産力を感じてきたのでしょうか。



竹トシボ・凧作りの

今回、新たに挑戦してみました。鉛筆をナイフで削る子どもがいらない。今、見守る大人もヒヤヒヤ……。さて、ナイフは上手く使えたでしょうか。上手に飛ばすことが出来たでしょうか。



駄菓子・綿菓子
カルメ焼



綿菓子には大勢並びました。



遊びあれこれ



羽根つき



お手玉



こま回し



ジャンボかるた



百人一首



メンコ



かるた



折り紙

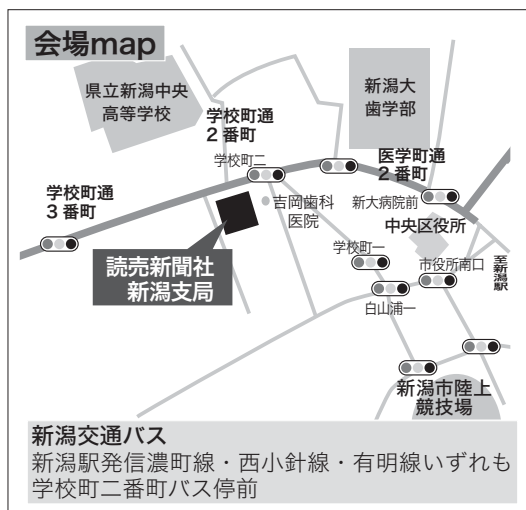


高橋たつよさん（二本松）
からいただきました。



平成22年度「生涯学習川柳講座」開講のお知らせ

- ◎趣 旨 川柳を通じて、生活に楽しさと潤いを持つ
- ◎主 催 新柳会
- ◎後 援 柳都川柳社
- ◎講 師 (社)全日本川柳協会理事長・柳都川柳社主幹・新柳社顧問
大野 風柳先生
- ◎日時・回数 **3月3日・10日・17日・24日・31日** (いずれも水曜日)
午後1時30分～3時30分・計5回
- ◎会 場 読売新聞社新潟支局3Fホール
- ◎内 容 川柳の講義及び作句指導
- ◎受 講 料 **3,000円**
- ◎対 象 者 川柳を趣味として学びたい方なら、
どなたでも可
- ◎募集定員 **30名**
(満員になり次第締め切るが、参加
少数の場合は取り止めもある。)
- ◎申 込 み 下記あてにハガキ又は電話・FAXにて
〒953-0044
新潟市西蒲区巻乙1761-7
新柳会事務局 星井まで
☎0256-72-4951
(FAX共用)



凧を作って公園で揚げよう!

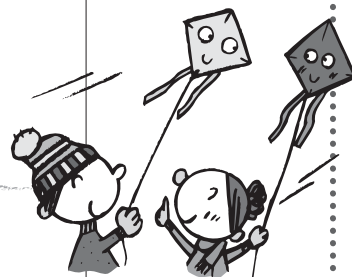
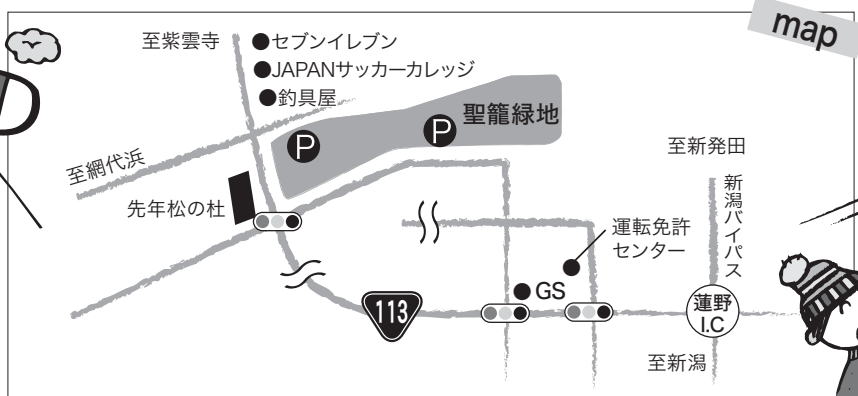
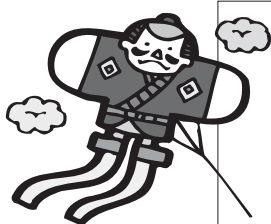
楽しく凧を作って聖籠の空に揚げよう!

いろいろな色があるよ!

自分のオリジナルの絵をかいてみよう

パパ、ママと一緒にまた来てね!

- 日 時 : 2月6日(土)・7日(日)・20日(土)・21日(日) 10:00~15:00
- 場 所 : 聖籠緑地 ふれあい広場内事務所 (網代浜)
- 参加費 : 無 料



※ お問い合わせ先・・・島見・聖籠管理事務所 ☎025-255-3202 岩野まで

学校支援地域本部事業

学校支援地域本部とは…

今、社会は複雑多様化し、子どもを取り巻く環境も大きく変化しており、「地域の教育力」が低下していると言われております。また、学校も多様な問題を抱え、教員も教育活動以外に多くの時間を割かれております。

このような状況を改善するため、地域全体で学校教育を支援し、地域ぐるみで子どもを育てようという取組みであり、いわば“地域につくられた学校の応援団”といった存在です。また、ボランティアと学校をつないで調整にあたる「地域コーディネーター」や「地域教育協議会」も設置されます。

地域住民が「学校支援ボランティア」として学習や部活動などを支援し、教員が子ども一人一人に対してきめ細やかな指導ができるようになることが期待されています。

町の「地域コーディネーター」の皆さんを紹介します。



山三賀
新保 利文さん

この度「学校支援地域本部事業」を設立するにあたり、本部役員（地域コーディネーター）を拝命いたしました。教育現場の経験のない私がこの様な事業に参画することは、まさに思案投道の感であります。お受けした以上は自分なりに最善を尽くしたいと思っております。

昨今の小中学生を取り巻く社会環境を鑑みますと、必ずしも良い事象にはないと思われまふ。しかし、この社会現象をつくり出したのは、他ならぬ私たち大人の責任であることを忘れてははいませんか。聖籠町が東港工業で潤い始めた頃、町内の小中学生を対象とした作文集が発刊されました。その中の一作に「聖籠町はお金はあるが、心の豊かさが無い」と記述されてあったことを、今思い出します。その大人としての責任も感じながら、即妙はありませんが自分なりに思弁的発想を超越し、広く体系化された思考をこの支援事業を通じて模索してみたいと思っております。

近々発進する運びですが、本事業の活動をするにあたり、関係各位の皆様、そして地域の皆様方にお世話になるとおもいますが、何とぞご理解ご協力をお願い申し上げます。

本部事業役員就任にあたりまして一言ご挨拶といたします。



本大夫
大倉 幸子さん

山倉学区、本大夫に住んでいます大倉です。まだ動き始めたばかりですが、これから地域や学校に出向き、新保さん・渡邊さんと一緒に私たちの顔を知ってもらい、そこから輪をひろげて地域の方の知恵と力をお借りしながら、学校と子どもたちの活動の助けとなれるよう、つながりを持ちながらこの事業を広めていけたら良いと思っています。よろしくお願いいたします。



次第浜
渡邊 彩さん

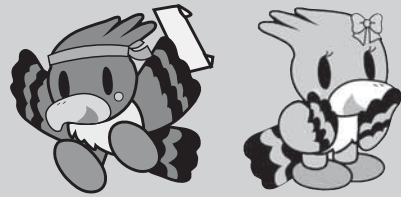
地域コーディネーターの渡邊彩と申します。学校地域支援本部におきまして、私たち地域コーディネーターは、各学校のニーズに応じて支援活動を提案・企画・実施し、実際活動に関わって下さる各種団体を含め「学校支援ボランティア」との連絡調整を行う役割を担っております。

地域の教育力を高めていくために、一人でも多くの地域の皆様がこの支援活動に参加して下さることを希求するとともに、関わって下さる住民の皆様にとって主体的かつ充実した活動であるために、「出来ることを出来るときに出来る範囲」で行えるような体制と組織作りに全力を尽くす所存でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

せいろう 少年少女合唱団 ～クリスマスミニコンサート～



緑丸とはなちゃんが応援に駆けつけてくれました!



12月19日(土)「少年少女合唱団」と「混声合唱KANON」(新発田市)のみなさんが、町民会館小ホールにおいて、クリスマスコンサートを楽しみました。

KANONのみなさんは、高校の合唱部から現在に至るまで定期的に練習を重ね、数々の発表会にも出演し、活躍されています。

少年少女合唱団も今年から小学校1年生5名、2年生3名も加わり、総勢25名で毎週木曜日の夜7時から、眠い目をこすりながら一生懸命練習してきました。そして、KANONのお兄さん、お姉さんと一緒に楽しい素敵な歌声を披露してくれました。観客の方からも、「和やかな雰囲気がとても良かった。」「久しぶりに声をだして歌い、楽しかった。」等たくさんの嬉しい声が聞こえてきました。緑丸とはなちゃんの登場には、子どもたちも大喜びでした。

KANONのお兄さん、お姉さんと「また来年もクリスマスコンサートで会おうね」と約束しました。一足早い楽しいクリスマスコンサートでした。



毎月2回の練習を心から楽しみにしている皆さんが、12月22日(火)にクリスマス会を開催し、1年間を振り返りました。「年忘れ」の「年」は年齢ではありませんよ、1年間の意味です! 実際、いつも歌っている皆さんは年齢を感じさせません。29期生から35期生までの7組がそれぞれ歌を披露し、大いに楽しんだ皆さんでした。

聖山大学

OBコーラス

年に一度のお楽しみ
年忘れ

クリスマス会

町民会館小ホール



歌いたいのでしょうか。それとも……仮装したい?

週末体験クラブ
元気とりて



超倍速

見ていて楽しい、ちょっとシビリアな
人生の砂時計を
作りました



人生は長いようで
短いもんだな〜



2009年、心躍ったクリスマスも過ぎた12月26日、週末体験クラブ元気とりでの三小学校児童を対象に「プチ・エコ工作、人生の砂時計を作ろう」を町民会館で行いました。新型インフルエンザ・ウイルスとの戦いの最中にもかかわらず、20人もの参加があり、ペットボトル2本とグラウンド整備用の砂を材料に、人生の長さを計算上80歳と想定して、残された日数のラベルシールを貼り、砂が落ち切る時間が1分の砂時計を作りました。砂が上のペットボトルから下のペットボトルへ落ちて行く単純な作りですが、進化したテレビゲームやアバター（ボタン操作で簡単に描けるアニメ人物）作りに遊び慣れた子どもたちには、逆に新鮮に映ったみたいです。人生の限られた時間と命について考えてもらうことをねらいとして実施しましたが…ちょっとむずかしかったかな〜。



その前にいっぴい恋をしなくちゃね。

ねえ、いつごろ結婚する予定？

少しずつ別々の道を歩み出す仲良し

限りのちには
りのちがあるのよ



数字で見るとこんなものなのか〜

毎日を大事に
なくちゃな〜。でも
つい忘れちゃう
うんだよね。

じんせい、愛、
ゆめ、う〜
わかんない

それぞれの人生を想う家族



一番正確な砂時計を
作り上げた
蓮小2年 市川明彦くん

表彰
しました

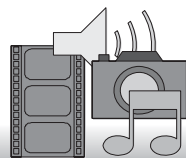


一番ゆっくり落ちる砂
時計を作った
亀小3年 吉田詩音さん

■人生の砂時計(80歳を通過点として)チャレンジ日数早見表 ※見方は縦が年齢の十の位、横が一の位です

誕生	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳
0代	29,200日	28,835日	28,470日	28,105日	27,740日	27,375日	27,010日	26,645日	26,280日	25,915日
10代	25,550日	25,185日	24,820日	24,455日	24,090日	23,725日	23,360日	22,995日	22,630日	22,265日
20代	21,900日	21,535日	21,170日	20,805日	20,440日	20,075日	19,710日	19,345日	18,980日	18,615日
30代	18,250日	17,785日	17,520日	17,115日	16,790日	16,425日	16,060日	15,695日	15,330日	14,965日
40代	14,600日	14,235日	13,870日	13,505日	13,140日	12,775日	12,410日	12,045日	11,680日	11,315日
50代	10,950日	10,585日	10,220日	9,855日	9,490日	9,125日	8,760日	8,395日	8,030日	7,665日
60代	7,300日	6,935日	6,570日	6,205日	5,840日	5,475日	5,110日	4,745日	4,380日	4,015日
70代	3,650日	3,285日	2,920日	2,555日	2,190日	1,825日	1,460日	1,095日	730日	365日
80代	80歳まで到達した人は気力体力すごい人です。さらなる夢を持ち、100歳を目標に毎日を笑顔で過ごしましょう									

る創造のまち」応援団



◆平成21年度 文化庁支援事業「聖籠町文化芸術による創造のまち」実行委員会だより◆

3月6日の本番に向けての合同練習がはじまりました。12月26日の午後、町民会館小ホールに男性の緩やかで暖かい声が響き渡りました。オーケストラと歌曲曲全11曲を素敵に歌い込み、本番へのイメージが大きく膨らみました。

みなさん！ 3月6日（土）文化会館大ホールにご来場ください。

開演午後6:00 入場無料ですが、整理券が必要です。町民会館にて配布中です。

心からお待ちしております。



男性だけの 特別コーラス練習!!



2009年最後の土曜日、町民会館小ホールからは男性の素敵な歌声が響き渡っていました。今回から新たなる男性参加者も加わり、より深い低音が魅力を増したようです。主旋律とは違う低いパートや、男性陣によるソロパートもあり、2時間たっぷりの練習となりました！3月6日の本番に向けて、だんだんと歌声と心がひとつになりつつあります (*^o^)/＼(^-^*)



平成21年度 文化庁支援事業「聖籠町文化芸術による創造のまち」

地域に歌声を！～オーケストラと一緒に～

2010年3月6日(土) 聖籠町文化会館 開場pm5:30 開演pm6:00

みんな で歌おう会



●指揮 川本 統脩



●洗足学園音楽大学室内オーケストラ



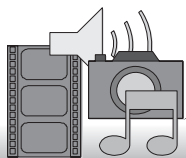
- 500人コーラス隊
- コーラス聖籠の杜
- 聖山大学 コーラス部
- 老人クラブあつまり会
- 聖籠少年少女合唱団
- 聖籠中学校吹奏楽部

【曲目】

- 「ふるさとの四季」（編曲 源田俊一郎）
—故郷・春の小川・茶摘・紅葉・冬景色など—
- 千の風になって
- 組曲「カルメン」より ●ハンガリア舞曲 など

※入場は無料ですが、入場整理券が必要です。ただ今、町民会館窓口で配布しております。どうぞお求めください。

主催 聖籠町文化芸術による創造のまち実行委員会 聖籠町 聖籠町教育委員会 / 後援 (財)音楽文化創造
【お問い合わせ】 聖籠町町民会館 ☎0254-27-2121



〔聖籠町文化芸術によ

なるほど〜!! ミニミニ音楽講座 vol.7

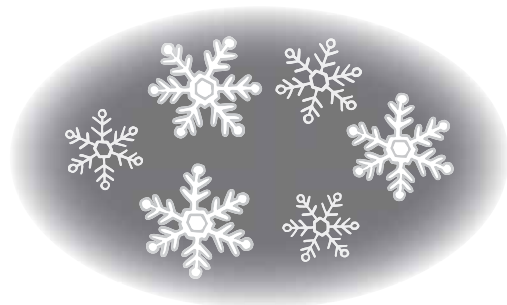
童謡・唱歌には「ことば」の宝物がいっぱい!

雪

(明治44年尋常小学唱歌2年)

雪あられやさんあられの霰あられやさんあられ
 降ふっては降ふってはふずんふずんふ積たる
 山も野原も綿帽子かぶり
 枯れ木残らず花が咲く

※こんこ…「来い来い」の意



雪国の生活は本当に厳しいもの。その中でも雪を「暮らしと切り離せないもの」ととらえ、その到来を素直にうけとめる豊かな生活感情、そして雪国の子どもたちにとっては「自分たちの生活の中の歌」として、また、雪の景色がめずらしい地の子どもたちには「雪へのあこがれの歌」として、ずっと歌われ続けています。

童心にかえって、楽しく、体全体で歌いましょう。踊りだしたくなるように…。

故郷

(大正3年尋常小学唱歌6年)

1. 兎 <small>うさぎ</small> 追 <small>お</small> いしかの山	2. 如何 <small>いかに</small> に <small>い</small> ます父母	3. ころざしをはたして
小鮒 <small>こぶな</small> 釣 <small>つ</small> りしかの川	恙 <small>つつが</small> なしや友がき	いつの日にか帰らん
夢は今もめぐりて	雨に風につけても	山はあおき故郷
忘れがたき故郷	思 <small>おも</small> い <small>い</small> ずる故郷	水は清き故郷

「ふるさと」…それは何とあたたかい言葉でしょう。

しかし、都会化してしまった現在では、昔のようなぬくもりのある「故郷」は存在しなくなっているのかもしれないね。

貧しい生活を支えるため、勉強するため… いろいろな目的を達成するために住み慣れた田舎に別れを告げ、都会に出て行った人々がつらい仕事・環境に耐えながら、思い出すのは故郷の景色そして、年老いた父母のことだったにちがいありません。いつの日か恥ずかしくない自分になって、必ず故郷に帰ろうと歩んできた人生があったのですね!

この歌に込められた故郷への思い、今でも胸が熱くなります。日本人の心の歌として、これからも歌いつがれていくのでしょうか。

昔遊んだなつかしい景色・なつかしい人々を思いながら、心を込めてあたたかく歌いあげましょう。

来る3月6日(土)、「オーケストラと歌おう」の場で待つ感動を胸に、これからもずっとすばらしい童謡・唱歌を歌い伝えていこうではありませんか!



にのみやけ じゅうたく
二宮家住宅

今回は蓮野の弁天湯のほとりにある二宮家住宅を紹介
します。

実は、二宮家住宅は町指定の文化財ではありません。
平成18年に、近代等の文化財建造物を後世に幅広く継
承し保護する必要があるものとして、国の登録有形文化
財に指定されました。



主屋



大門



土蔵

二宮家は今から約270年前の延享元年えんきょうに
蓮湯興野に移り住み、幕末から明治にかけて
大地主に成長し、全国でも有数の巨大地主と
なります。



二宮家住宅では主屋や作業場、大門、味噌
蔵、飯米蔵、土蔵などが登録されています。これらは明治初期
から昭和初期にかけて建てられました。

弁天湯の水面上に張り出して建てられた茶室「涼亭」や広い
米蔵、作業場、大門など、豪農のたたずまいを今に残しています。

なお、二宮家住宅は一般公開は行っていませんが、5月から6
月にかけて、二宮家で育てたバラ園を毎年公開しています。色
とりどりのバラが庭園で咲き、その時期になると大勢の鑑賞者
で賑わっています。



涼亭



バラ園

結いハート
聖籠

子育てをもっと楽しく!!
わたしへの
ごほうび講座

12/8(火)

第5回のテーマ

あんぱんマン寿司を

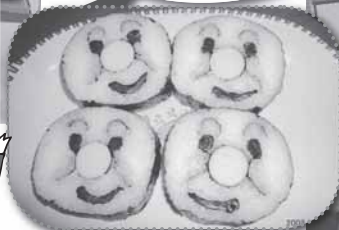
つくろう!

〜サプライズで食卓を楽しく〜

ベテラン主婦が4人、応援に駆けつけてくれたので、「巻き寿司は初めて…」という若いママさん達も24人全員、バラの花寿司とあんぱんマン寿司を1本ずつ完成させました。

「夫や子どもたちの前で切って、驚く顔が見たい!」と、切らずに持ち帰る人が続出!まさにサプライズな食卓になったことでしょう。

スタッフの用意したおみそ汁とちらし寿司のおにぎりで、子どもたちとにぎやかな会食となりました。



12/6(日)

第28回

聖籠町親善剣道大会
開催される

心・技・体、力と力のぶつかる清々しい剣道大会で、400人ほどの小中学生が熱い火花を散らしました。

聖籠町剣道クラブは、小学生3・4年の部と中学生男子の部で3位入賞を果たしました。



力強い選手宣誓



全国大会等出場激励金のご案内

町では、文化芸術またはスポーツ分野において、優れた成績を修めて全国大会等に出場される方に対して、申請により激励金を交付し、文化芸術及びスポーツ振興を図っております。

該当される方は町民会館へお問い合わせください。

12月・1月に交付された方をご紹介します。(敬称略)

●国際大会

・平野良樹(次第浜) フェンシング

●全国大会

・平野良樹(次第浜) フェンシング

●北信越大会等

・安藤妙恵(山 倉) ピアノ

・遠藤乃愛(諏訪山) ピアノ

皆さんの益々のご活躍を期待します。



平成
22年



どんぐりたい募集

(地域交流棟管理+学校支援ボランティア)



説明会

と き : 平成22年2月22日 (月) 10:30~12:00
 と ころ : 聖籠中学校 地域交流棟町民ホームベース
 内 容 : 1部 10:30~ どんぐりたい活動説明
 2部 11:00~ 伊藤教育長と 聖籠の子どもを語ろう!

コーヒーを飲みながら気軽にしゃべり場!!
 1部・2部どちらかの参加だけでも歓迎



<どんぐりたい活動内容>

- 地域交流棟の管理(清掃、来校者受付、鍵の管理など)
- みらいのたね(学校支援ボランティア)のお手伝い
- 生徒とのふれあい
- 自分がやりたいこと何でも、自由に…

<条 件>

- 年齢、性別は問いません
- 趣味、特技は必要ありません
- 施設管理の仕事に対して少々の報酬がでます
- 1回4時間
(回数はそれぞれの都合に合わせて調整します)
(午前 8時30分~午後12時30分)
(午後12時30分~午後 4時30分)

★ 説明会のお問い合わせ、申し込みは、聖籠中学校 地域交流棟 町民ホームベースまで ★

☎ 0254-27-7085 (月~金 8:30~16:30)

当日参加も歓迎いたします。

町民ホームベースから



ジュニアケーキ作り

12月21日(月)みらいのたねジュニア恒例のクリスマスケーキ作りをしました。今年は焼きあがった6個のホールケーキと10個のマフィン・クッキーなどを使って作業を進めました。ジュニアは慣れた手つきで生クリームをホイップしたり、イチゴをカットしたり、テキパキとデコレーションしていました。



できあがったケーキは何と! 巨大なクリスマスケーキでした。
 予想もしていなかった出上がりには皆大歓声で、食べるのがもったいないほどでした。

みらいのたね

野の花サークルより



3月4日(木)は、聖籠中学校第9回卒業式です。卒業式当日、今年も校内を花で飾り、晴れの日をお祝いします。私達と一緒にきれいな花をアレンジメントしませんか。どなたでも参加できます。お気軽にどうぞ。申し込みなどはいりません。3月3日(水)10時に聖籠中学校地域交流棟にお越しください。
 (お昼、炊き込みご飯とみそ汁あります)



第19回

ウィズコーラス発表会



近隣市町のコーラスグループ隊7団体が「一緒に歌い、学びあい、コーラスを楽しみましょう」を合言葉に開催を重ね、今年で19回目を迎えます。来年度は20周年を迎え、益々熱意が入っております。

皆様に素敵な歌声を届けられるよう、日々練習に励んできました。大勢の方のご来場を心よりお待ちしております

- ★公演日：平成22年2月28日（日）
- ★開演：午後1時30分（午後1時開場）
- ★会場：聖籠町文化会館（町民会館内）
- ★入場：無料（全席自由）
- ★出演団体

コーロ・アヴァンティ（加茂市）、新発田高等学校合唱部（新発田市）、コーラスかじかわ（新発田市）、コーラスとようら（新発田市）、紫雲寺合唱団&JAコーラスドリーム（新発田市）、せいろう少年少女合唱団（聖籠町）、コーラス聖籠の杜（聖籠町）





寅年に猫来る!!

江戸家猫八

四代目 江戸家猫八襲名 披露公演

in 聖籠町

日時 平成22年2月7日（日）

■開場／午後1時30分 ■開演／午後2時

会場 聖籠町文化会館

入場料

前売り	2,500円
当日	3,000円

チケット発売

聖籠町町民会館ほか下記プレイガイドで発売中。
 新潟大和/025-228-1106・新潟伊勢丹/025-242-1111
 下越音楽鑑賞協会/0254-22-1404

＜お問い合わせ＞ 聖籠町町民会館 TEL 0254-27-2121

今月の短歌

※聖籠町短歌会の作品（平成二十一年十二月）を紹介しします。

秋籬を手の平に乗せ円つぶらな目そのあどけなさに頬を寄せたり
 ブナの木の止むこともなく落ち葉舞ひ冬の林の根方覆ふなり
 放置せる畑はいっしかあわだち草占扱なしたり黄の花盛る
 大玻璃戸突き抜く威容八海山を幾重も抱き見おろす
 荒れる夜はひとときわ白鳥啼き騒ぐ埒わだかまを統すべる長おさも在るふに
 陽を覆う樗大樹のほろほろと田の收穫の終わりし夕べ
 荒れ止みて赤信号にふと見あぐ凜と澄みる霜月の空
 幾重にも山が重なり行く秋を刈取り終えて棚田さびしく
 夫の呼ぶ外に出で見れば目白二羽木々を飛び交う立冬の朝
 小春日に飲びつつも三食の煮炊きのみにて日暮れとなりぬ
 人生を季節にたとへてながむれば八十路の吾は冬の真中か
 此れからは片目で生きんと思いつつ不具合多く又も萎えたり
 冷雨降る田面に集ふ白鳥を雪かとしばし友と眺むる
 美しくほればれとする紅葉よこの風景をいつか織れたら
 落葉掃き昨日もはきて今日も掃く樗大樹に風鳴る季節
 新聞を読むのをやめて一匹の虫の出現をしばし追いたり
 冬嵐葉ゴミ集めしモニメント赤・黄・黄土のコラボイトをかし
 秋分の日祝ふ日和に彼岸花百本余りに蘇る思ひ出
 まだ少し温みの残る座ぶとんの浅きふかみに子犬ねむれり
 雲のむた濃きほどによし大白鳥翔び立ちゆける白をきはだて
 卑弥呼への想ひの深き人々の土器さすりつつの夢遙かなる

講師 阿部昌彦

今月の俳壇

※聖籠俳壇の作品を紹介しします。

秋山 美喜雄
 岩橋 俊三
 小野 ハナ
 小野 眞智子
 近藤 アキ
 近藤 トイ
 斎藤 經子
 佐藤 浩雄
 洪谷 カツ子
 丹呉 ヤエ
 津野 ヨシ
 豊島 雪江
 中村 玉好
 南雲 敏美
 本田 ヨセ
 前澤 春
 山口 正幸
 吉田 エト
 渡辺 ルリ子
 渡辺 久仁子
 友集い昔話しよほりごたつ掘炬燵
 靴音も秋の深みの音色だす
 一人居の秋の夜長を読書かな
 醍醐寺のいらかに屋根師菊日和
 鍋釜をみがきて勤労感謝の日
 初霜の朝日に解けて眩しけり
 姿なきインフルエンザ人縮む
 青空に初冠雪の飯豊山
 定位置に農具納めて田を仕舞ふ
 青き空秩父渡瀬もみじ映ゆ
 柿の実や群がりつくや渡り鳥
 汐の風イカの浜干しぬくめ酒
 カラオケのたけなわ酎なるや神迎え
 観音を拝むとびらに木葉落ち
 憂き事も善き事も去る年の暮

平成二十一年十二月の詠草

宮下悦子
 渡辺ルリ子
 篠原キミエ
 諏訪明子
 本田ヨセ
 長谷川節子
 豊島雪江
 石沢敏子
 天尾壯一郎
 小林緑風
 幾野重作
 斎藤鉄信
 高橋秋荷
 曾根トク
 八幡竹村

2月 生涯学習・スポーツイベント情報

日	曜	生涯学習施設	スポーツ施設
2/1	月	休館日	休館日
2	火		ⓧエアロビクス教室
3	水	500人コーラス練習日（聖海荘）	ⓧピラティス教室、太極拳教室
4	木		ⓧヨガ教室
5	金	500人コーラス練習日（蓮野多目的 屋内運動場・町民会館）	
6	土	500人コーラス練習日（町民会館）	
7	日		ⓧスキー&スノーボード教室
8	月	休館日	休館日
9	火		ⓧエアロビクス教室
10	水		ⓧピラティス教室、太極拳教室
11	木	建国記念日	スポーツ少年団退団式
12	金		
13	土		ⓧフリースポーツ
14	日		
15	月	休館日	休館日
16	火	ちいさなお話タイム(図書館内11:00~)	ⓧエアロビクス教室
17	水		ⓧピラティス教室、太極拳教室
18	木		ⓧヨガ教室
19	金		
20	土	500人コーラス練習日（町民会館）	ミニバスケットボールウインターフェスティバル・イン聖籠(1日目)
21	日		ミニバスケットボールウインターフェスティバル・イン聖籠(2日目)
22	月	休館日	休館日
23	火	500人コーラス練習日（町民会館） ぐるんぱの部屋（図書館内）	ⓧエアロビクス教室
24	水	移動図書館車（蓮野小）	ⓧピラティス教室、太極拳教室
25	木	移動図書館車（山倉小）	ⓧヨガ教室
26	金		
27	土	移動図書館車（藤寄、東山、亀塚児童館）	ⓧフリースポーツ
28	日	第19回ウィズコーラス発表会（文化会館）	第14回町民親善バスケットボール大会（1日目）

図書館特別整理期間・休館日（2/1～2/15）

※ 上記予定は、変更する場合があります。詳しくは、町民会館またはスポネットせいろうへお問い合わせください。（問合せ先は、いずれも☎0254-27-2121までお願いいたします。） ※ⓧは、「NPO法人 スポネットせいろう」の略。

図書館講演会と図書館基本計画策定にあたっての広聴会の開催のお知らせ

○とき 2月18日（木）午後6時開演

○ところ 聖籠町町民会館 小ホール

1部 図書館講演会

演題：「これからの図書館とは」

講師：梅沢 幸平 氏

元滋賀県立図書館長

(社)日本図書館協会施設委員

2部 聖籠町立図書館基本計画の広聴会

(1) 聖籠町立図書館の基本計画の策定概要の説明

(2) 広聴会(町民の皆様からのご意見をいただきます。)



大勢の皆様のご来場をお待ちしています。ただし会場の都合から、先着100名としております。ご了承ください。

2010 国民読書年

じゃあ、読もう。

2010年国民読書年に向けて

(財)文字・活字文化推進機構

2010年を「国民読書年」とすることが、平成20年〈2008年〉6月6日に衆・参議院全会一致で採択されました。この国会議決では、「文字・活字文化振興法」の制定・施行5周年にあたる2010年を「国民読書年」に制定し、政官民協力のもとで国を挙げてあらゆる努力を重ねることを盛りこんでいきます。

若い人に贈る 読書のすすめ 2010

若いひとたちが本を読まなくなったと言われて、久しくなります。若い人たちが本を読まなくなったという年上のひとたちの言葉は、若いときにこそ本を読むべきであったという後悔の言葉でもあります。あなたがみずみずしい感性、好奇心、柔軟な思考そうしたものを豊かに持ち合わせている〈若いとき〉に読書をするのは、後の生き方に大きな実りをもたらすことになると思います。あなたが読書を日常の何気ない習慣にすれば、きっと、幸せな「本との出会い」がやって来でしょう。

「神去なあなあ日常」	三浦しをん/著	「いのちの食卓」	辰巳 芳子/著
「この世でいちばん大事な「カネ」の話」	西原理恵子/著	「虫捕る子だけが生き残る」	養老 孟司 ほか/著
「頂きはどこにある？」	スペンサー・ジョンソン/著	「対話力」	樋口 裕一 ほか/著
「大きな木のような人」	いせひでこ/作	「秒読み」	筒井 康隆/著
「絶対貧困」	石井 光太/著	「14歳からの社会学」	宮台 真司/著
「子どもたちの遺言」	谷川俊太郎/詩	「下世話の作法」	ビートたけし/著
「半島へ、ふたたび」	蓮池 薫/著	「f 植物園の巣穴」	梨木 香歩/著
「恋文の技術」	森見登美彦/著	「勝てる読書」	豊崎 由美/著
「若いうちに読みたい太宰治」	齋藤 孝/著		
「図書館で出会える100冊」	田中 共子/著		
「悼む人」	天童 荒太/著		
「働くニホン」	日本経済新聞社/編		
「青嵐の譜」	天野 純希/著		
「新装版」「青年の思索のために」	下村 湖人/著		
「植物図鑑」	有川 浩/著		
「たりないお金」	竹川美奈子/著		



● 2月1日(月)から15日(月)まで蔵書点検のため休館させていただきます。●

「蔵書点検」って何をしているの？

町の図書館には10万冊の本があります。その本についているバーコードを1冊ずつ読み取り、蔵書データと一致させ不明本を調査したり、修理の必要な本や、迷子になっている本をきれいに整備します。利用者みなさんに、迅速で確実に本を手渡すために必要な作業です。ご理解をお願いします。

※休館中の本の返却は、ブックポストをご利用ください。